

被爆74周年

原水禁神奈川平和行進

核のない平和な世界をめざして!



左から道田哲朗氏、丸山進氏、小原慎一氏

県内平和行進に 1685名が参加!

7月23日(火)~26日(金)の4日間、神奈川県内において被爆74周年原水禁平和行進が厚木市役所を皮切りに行われました。最終日の県庁前集約集会では県内23ブロック、合計1685名の参加、県庁前集約集会には348名の参加が報告されました。



若い人達につなげる運動を!

▶県実行委員会を代表して挨拶した小原慎一氏は「戦後74周年、私たちは平和な日本を築いて来た歴史がある。さよなら原発、脱原発社会の実現、核兵器廃絶、被爆者支援の問題など課題は沢山あるが、反核平和の火リレー、高校生平和大使など若い人たちに引き継ぐ、絶やさない運動を継続させながら広島・長崎世界大会につなげていくことが大切」と訴えました。



集約集会で署名とカンパを訴える高校生平和大使の皆さん

核廃絶被爆者国際署名941万5千筆届ける!

▶丸山 進(神奈川県原爆被災者の会会長)氏は「核はどのような理由があろうが、ひとたび使えば人類は勿論、地球が滅びる。世界に1万4千発を超える核が存在し核兵器の存在を危ぶまれる声を危惧している。2017年国連で核兵器禁止条約が122か国の賛同で採択されている。この4月には核廃絶被爆者国際署名941万5千筆を国連に届けることができた。この禁止条約を更に前進させ核が地球上からなくなることを実現させたい」と訴えました。



激励の挨拶する金子豊貴男氏





県庁前で署名とカンパを要請する
高校生平和大使のメンバー

お願いします!



★被爆者支援カンパ

同時進行して行われた
原爆被爆者支援カンパ
金については、集約後す
みやかに原爆被爆者団
体協議会に納めること
になっています。

日本も核兵器禁止条約に参加すべきだ!

▶ 政党を代表して挨拶した金子豊貴男県連合幹事長は「私も相模原コースで行進に参加したが今回、本村 賢太郎・相模原市長が直々に激励にかけつけ挨拶した。確実に平和行進・平和を求める声が地域から高まっている」と激励しました。会場では高校生平和大使による訴え、署名とカンパが行われました。

高校生平和大使は今年で22代を迎え、全国から23名が派遣され、核廃絶と平和な世界を実現するための署名を8月に国連軍縮本部に届ける予定です。

▶ 集会は私鉄労組高橋廣康委員長の団結ガンバロウで閉会しました。



神奈川県庁前での集会

